

# サンジェット



## コンパウンド (研磨剤含有)

### 塗膜用

### 中目、極細目、超微粒子

サンジェットは、塗装した際のガン肌、ブツ、すり傷を修復し、平滑化して光沢を増加します。また、古くなった塗装表面の汚れ、シミを除去し、本来の美しい塗装面に復元します。ノンシリコーン、ノンワックスで作業環境に対しても安心してご使用頂けます (※P-636 はシリコーン入り)。

品 番 名	粒 度	性 状	容 量
サンジェット P-222 白	中 目	白色ペースト状	4kg×4 300g×12 (3×4)
サンジェット P-555 白	極細目	白色ペースト状	16kg 4kg×4 300g×12 (3×4)
サンジェット P-616	超微粒子	白色ペースト状	300g×20
サンジェット P-636	超微粒子	淡緑色ペースト状	300g×20 (※シリコーン入り)
サンジェット L-676	超微粒子	薄緑色粘稠液体	450ml×12 (6×2)



**三彩化工株式会社**

<http://www.sansai.com>

ISO 9001・14001 認証取得

本社・工場

本社・工場 〒531-0076 大阪市北区大淀中 3-5-30  
大阪(営) TEL 06-6451-7851(代) FAX 06-6451-1187  
東京(営) TEL 047-455-3711(代) FAX 047-455-3722  
名古屋(営) TEL 052-321-2051(代) FAX 052-322-3790  
広島・福岡(駐) TEL 092-719-1756

# サンジェット

## 使用方法

1. 処理面が太陽の熱などで焼けて温度が高い場合は使用しない。
2. 水洗い等により表面に付着した汚れを落としてから使用します。
3. 柔らかい布に適量を付け、手磨きします。
4. ポリッシャー (1500~2000rpm) で作業する場合は、布やウールパフに本品を適量塗り付けて研磨面に塗り拡げ研磨します。乾燥を防ぐため作業は一度で出来る範囲内に行います。
5. 最初のうちは力をいれて研磨し、研磨面が乾いてきたら力を緩めて研磨します。
6. 汚れのひどい所、スクラッチ傷のある所は少し力を入れてこすります。
7. 光沢のある塗装面が現われてきたら、きれいな布で拭き取ります。
8. 研磨面に必要以上のダメージを与えないよう、研磨しすぎない。
9. 専用のクロス等で磨き上げると美しい光沢が得られます。

## 作業上の注意事項

1. 取り扱いには、皮膚、粘膜にふれないように、保護手袋、保護メガネ、防塵マスクを、蒸気を直接吸い込まないように、有機溶剤用ガスマスクなどの保護具を着用します。
2. 指定可燃物可燃性固体類です、火気の近くで作業しない (火気厳禁)。
3. 取扱場所は風通しのよい場所で行います。密閉された場所では十分な局所排気装置を設けます。
4. エマルション製品のため凍結させない。
5. 皮膚に付着した場合は多量の水と石けん (鹼) で洗います。皮膚に刺激が生じた場合は医師の診察を受ける。
6. 目に入った場合は水で数分間注意深く洗います。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けます。目の刺激が続く場合は医師の診察を受ける。
7. 蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の場所で安静にします。必要であれば医師の手当てを受ける。
8. 直射日光や高温のところに置かない、風通しの良い冷暗所に保管します。

適用法令及び詳細な注意事項につきましては SDS をご参照ください